

「三月九日青春食堂（佐久市）」 & 「北佐久農業高校（佐久市）」 米粉普及の取り組み



佐久商工会では、若い人に育ったこの地に帰って来て欲しいとの願いから、町ぐるみで、学生を育てる活動を行なっています。

今回は、数年前から生徒さんの職業体験を受け入れている三月九日青春食堂さんに伺いました。

生徒さんは開店からお客さんが少なくなる14時くらいまではお店の手伝いをし、忙しく働く事を学び、午後は新製品の開発をします。



三月九日青春食堂の定番メニューになっている、「北農米粉カレーうどん」は、この職業体験から、生まれました。

カレーも、米粉から手作りしているので、まろやかな舌触りで、モチモチ、シコシコの米粉入りうどんに良く合います。



さて、今回は米粉抹茶ロール！
いろいろなレシピを学び、
今回の活動に望みました。
使用する米粉は地元、五郎兵衛米と贅沢な米粉抹茶ロールケーキができました。

スポンジは抹茶味に、中の生クリームは、小豆味と和でまとめ、米粉のもっちり感が生きた作品になりました。



昨年、米粉を担当した学生も合流し、今年の文化祭の出し物を検討。

昨年は、野沢菜米粉おやき風コロッケに挑戦しましたが、思いのほか大変だったとのこと。
今年はコスト面、作りやすさを考えて、米粉抹茶ロールになったようです。

製品開発に、大人は手出し口出しをせず、本当に困った時だけ手助けをしてあげる。とても感動しました。

みなさんお疲れ様でした。